

平成28年度事業報告書

認定NPO法人に認証され事業面でも運営面でもしっかりとした基盤に立ちながら発展、展開することが出来た一年となりました。

交響楽団と共に演奏するというアンクルンの大きな夢を実現するための練習に、時間的にも気分的にも多くを費やすことになりましたが、まとまった10人の輪は2グループに分かれて別々の作業を同時に熟して、時間短縮を図る画期的なスタイルへと発展いたしました。

アンクルン・オーケストラ事業では演奏会に向けて4回の交響楽団との音合わせに課題を克服しつつ、レベルアップして来年度早々に行われる「第4回アンクルン演奏会」に臨みます。

1. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

(2016年4月から2017年3月)

No.	定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	支援者の人数	受益対象者の範囲及び人数
1	障害福祉サービス事業	就労継続支援B型	5日/週	法人施設	3人/日	知的障害者10人/日
	事業内活動名	活動内容	実施日時	実施場所	支援者の人数	受益対象者の範囲及び人数
	障害者と市民との交流活動	講習会、地域事業との連携	4回/年	各会場	10人/回	一般市民不特定多数
	里山維持管理活動	国営明石海峡公園の里山維持管理活動	1回/月	国営明石海峡公園神戸地区	15人/回	一般市民不特定多数
	障害者の社会参画に関する普及啓発活動	園芸療法実践報告、講演等の活動	2回/年	各会場	6人/回	一般市民不特定多数
2	障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業	障害者の音楽活動支援活動	2回/月	近隣集会所	4~6人/回	障害者22人/回
		演奏活動とワークショップ	第4回演奏会準備のためなし	—	—	—



認定NPO法人 プレゼント ガーデントゥー

Present Garden to

2. 活動報告

特定非営利活動に関わる事業

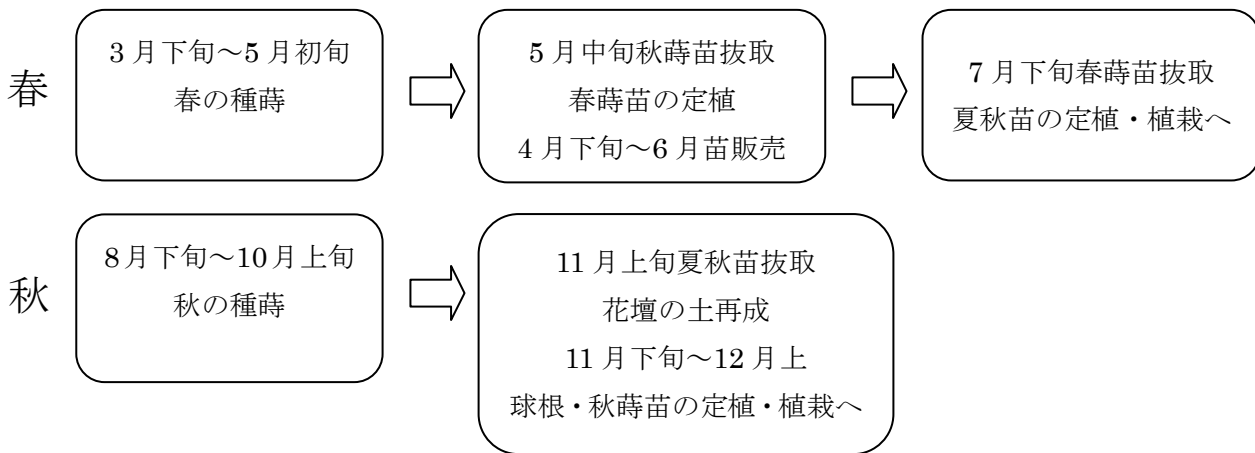
・ 障害福祉サービス事業

①園芸プログラム

プレゼント・ガーデンの実習園庭にて基本的な園芸療法プログラム（種を蒔き、育苗して花を咲かせる）を行っています。園芸療法は花を育てながらメンバーひとりひとりの障害を含めた人格と向き合い、その精神的、身体的、社会的課題を乗り越えるためのプログラムを提供します。そして心身ともに、より健康で社会に貢献できるスタンスを持つことができるよう支援しています。

この実習園庭が年間を通して花であふれることで地域の方々の心を和ませ、障害者への理解を深めていただいております。ノーマライゼーションの実現に向けて歩を進めています。

◆種蒔き 年二回



1年間を1クルーと考えるなか、まず1日の生活リズムを確立
→春夏秋冬：季節の変化と園芸作業への適応→年間園芸活動の把握
これらの活動を繰り返しながら個々の人格的成長を積み重ねています。



②その他の園芸プログラム

小寺農園では、自らが育て、自ら食す、そして家族にも喜んでもらい、木曜日（活動日）の野菜のお土産を双方が喜び楽しみにしています。

三浦ナーセリーでの土入れ作業は、速さ・正確さ連携等を身につけコンスタントに 20 段（ポリポット約 4000 個）を約一時間でこなしています。今年度は第 4 回アンクルン演奏会の練習の影響によりお休みすることが多くなりました。

東谷公園市民花壇のオアシスは、地域の多くの方々に声をかけていただける一番の場所となっています。花を育てながら「ありがとう」「綺麗だね」と言ってもらえることができたり、「あの公園の綺麗な花壇はだれがやっているのだろう」という話を耳に挟むと誇らしく思えます。公園でのごみ集めや掃除もしながら社会人としてのマナーについても学んでいます。「捨てたごみは誰が処理するのだろうか」と。

◆小寺農園 野菜作り	週一回木曜日	泉修・大西捷三
◆三浦ナーセリー土入れ作業	週一回金曜日	三浦ナーセリー
◆東谷公園市民花壇	週一回月曜日	



③ボランティア・講師プログラム

◆音楽療法	月一回第一火曜日	石川理子
◆絵本の時間	月一回第二火曜日	大木知子
◆ガーディングハート	月一回第四火曜日	丹羽和子
◆調理実習	月一回水曜日	佐藤悦子
◆スイミング	月一回火曜日	斎藤宏太郎・織田幸代
◆押し花ボランティア「楽花生」	月一回水曜日	大西秀代・泉 朝子 大川佐江子・松岡恵美
◆アンクルン昼食会	月二回第二・第四土曜日	大西秀代・斎藤二三子 アンクルン保護者会
◆3B体操	冬季三回	坂元匡子他
◆美術教室	年六回	専門講師
◆昼食調理	毎週火曜日	平西洋子
◆薬膳	月一回水曜日	槇晴美



④就労支援事業活動

平成 28 年度の月額平均支給額は 10,467 円となり、月額一万円を超えることができました。役務の受注が増えたことに加え、植栽の年間契約、作業内容の拡大と順調に活動が広がっています。地域や垂水区の他事業所との連携も意識し、近隣住宅の除草作業や事業所との協力で行う地域清掃・除草を試みています。また、来年度の利用者工賃安定のために工賃変動積立金 84,595 円を積み立てています。

- ◆花苗販売・植栽（園芸部門）
- ◆手芸活動（手芸部門）
- ◆軽作業等・役務（軽作業部門）



⑤障害者と市民の交流活動

バザー出店	年間	たるみっこまつり（5月14日）	さくらんぼの会 （保護者会）
	全4回	こうべ福祉・健康フェア（10月4日）	
		たるみ生き活き保健・福祉フェア（10月12日～13日）	
		ひょうご矯正展（10月15日～16日）	

⑥里山管理活動

参加者の意識も高く活動地域の整備が非常に順調に進んでいます。活動地域の小道に沿って整備を行い、竹・笹が多く生育していたために暗かった土地に光が差し、明るい場所となっています。開園区域から伸びる道から一步活動地域に入ると拓けた場所が存在するようになりました。

今年度より改めてスマレの増殖を図っており、雨が降ると水がたまる箇所付近に自生のスマレを移植し観察を続けています。数年という長い期間を考えて少しずつ増殖する計画です。

例年おこなっているしあわせの村福祉・健康フェアにて、プログラムの一つとしてあいな里山公園の竹を使用して竹細工体験を行っており、人気のプログラムとなっています。150組以上の家族に楽しんでもらえることができ、活動やあいな里山公園の紹介にもつなげることができました。

藍那里山活動	月一回（年間 全 11 回）	辰巳憲一
--------	----------------	------



⑦障害者の社会参画に関する普及啓発活動

しあわせの村での「第27回こうべ福祉・健康フェア」では、園芸療法士の宮上氏との連携が2年目となり、園芸療法ワークショップを再開することができました。メンバーも日常の活動をイベントの中で再現し、パンジーの苗プレゼントは大人気です。また、あいな里山公園の竹を使っての工作も長い行列ができるほどたくさんのお子様達が楽しんでいました。

園芸療法研究会西日本主催の「こころの時代の園芸療法講座」にて「知的障害者と園芸療法」について講義を行い、加えて行ったアンクルンワークショップにも多くの関心を持っていただきました。

園芸療法実践報告、講演等の活動	年間 全2回	第27回こうべ福祉・健康フェア（10月9日） 園芸療法研究会西日本「こころの時代の園芸療法講座」（12月10日）
-----------------	-----------	---



・障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業

今年度は、来年5月20日に神戸文化ホール大ホールが予約することができ、同時に本格的な準備が始まりました。オーケストラとの音合わせを8月、11月、1月、3月に西宮市や神戸市灘区に出かけて行いました。水面下では舞台での流れ、音響、出演者の方々との連絡、ボランティア・保護者会での打ち合わせ、タイムスケジュールの作成等、各部署の役割を緻密に計画しています。

◆レッスン	月二回第二・第四土曜日	近隣集会所	北山紀子・石川理子
◆演奏会・ワークショップ	※第4回アンクルン演奏会準備のためなし		



3. 事業実施体制

①会議に関する事項

◆通常総会（第一回総会）

開催日 平成28年6月18日(土) 10:00～11:50

開催場所 第四住宅集会所（神戸市垂水区南多聞台6丁目）

出席者 18名（うち表決委任者4名） 正会員総数19名

議案 第1号議案 平成27年度事業報告に関する件

第2号議案 平成27年度決算に関する件

平成27年度監査報告

第3号議案 平成28年度事業計画に関する件

第4号議案 平成28年度予算に関する件

◆理事会

平成28年度第一回理事会 平成28年6月1日(水) 13:30～14:00

議案 第1号議案 平成28年度第一回総会に関する件

第2号議案 役務手当規程に関する件

②事務局体制

◆事務長 高野ささぐ

③会員

◆正会員 19名